

新美南吉記念館だより

新美南吉生誕 100 年まで 11 か月

発行 新美南吉記念館 〒 475-0966 愛知県半田市岩滑西町 1-10-1 TEL0569(26)4888 <http://www.nankichi.gr.jp>

新美南吉生誕 99 年祭開催!

七月三十日(月)、新美南吉は九十九歳の誕生日を迎えました。南吉記念館では、七月二十八日(土)から三日間「新美南吉生誕99年祭」を開催し、期間中約一八〇〇名が来館しました。

3 65。エントランスのカウンタダウ

字になったのは七月三十日のこと。南吉の百歳の誕生日までちょうど一年という日でした。そこで今年、南吉の九十九歳の誕生日をお祝いする「新美南吉生誕99年祭」を行いました。

初日の二十八日は、火打石体験や人形劇の上演のほか、特別展「巳之助の灯り」アニメで魅える「おぢいさんのランプ」の開催を記念して講演会を行いました。



か、特別展「巳之助の灯り」アニメで魅える「おぢいさんのランプ」の開催を記念して講演会を行いました。講師は、アニメ「おぢいさんのランプ」を制作したテレコム・アニメーションフィルム



▶「おん吉くん」登場。「おんには、ほくと一緒に写真とらなう。」

ムのプロデューサーの内孝次氏(右写真)。作品の舞台である半田や大野(常滑市)での取材に始まり、最後の編集作業に至るまでの九か月間に及ぶ制作過程について話してくださいました。作品へのこだわりや裏話なども聞くことができ、参加者は興味深げに耳を傾

けていました。

翌二十九日は、ごんぎつねの会等主催の「あつまろうみんなの南吉展」が併催され、人形劇に大型紙芝居、腹話術など、南吉作品を題材にした演目が上演され、集まった人たちを楽しませました。恒例のウナギのつかみどりもあり、例年と変わらぬ賑わいぶりでした。

誕生日当日には、人形劇の上演や貝笛作りが体験できるコーナーのほか、「ごん吉くん」の撮影会もありました。またクイズに答えると抽選で絵本などが当たる「南吉クイズ」や「ぬり絵で缶バッジ」など、三日間を通して行われた催しにも多くの方が参加してください、子どもだけでなく大人も一緒になって楽しんでいただきました。

「来年は南吉生誕百年」。集まった人たちの記憶に残る「お祝い」になったのではないのでしょうか。

▶「ウナギのつかみどり」。毎回大勢が参加する人気のイベント。子ども以上に白熱する大人の姿もあちこちで見られました



◀「ぬり絵で缶バッジ」。当館で職場体験中だった市内の中学生(写真中央)もイベントを手伝ってくれました



半田市(当地)プレート

ミニバイクに「ごん吉くん」

半田市では、新美南吉生誕百年を広めようという活動の一環で、「ごん吉くん」ナンバープレートの交付を行っています。プレートは、知多半島では半田市が初めて。交付開始日の七月三十日は南吉の誕生日で、当日は榊原半田市長(写真右端)と「ごん吉くん」も登場して交付式を行いました。



▶ ほとんどのマークがついたナンバープレート、かわいいでしょ！

南吉ゆかりの小学校二校

テレビ会議で交流会

七月十二日(木)、半田市立岩滑小学校と安城市立桜町小学校とで、インターネットを利用したテレビ会議システムを使って交流会が行われました。



岩 滑小学校(旧半田第二尋常小学校)

は新美南吉の母校であり、また現在桜町小学校が建つ場所は、かつて南吉が教諭として勤めていた安城高等女学校があったところで、どちらも南吉に縁の深い学校と言えます。両校とも南吉に関連した学習にとり組んでおり、南吉生誕百年に向け、テレビ会議システムを使っての交流会を行うことになりました。

六月の顔合わせに続いて今回は二回目。岩滑小は、

今年度行ってきた「新美南吉の案内人になろう」の活動の様子を紹介、桜町小は、南吉童話の劇や群読を披露したほか、地元商店街で、

記念館からのお知らせ《9月》《12月》

リニューアルのため

リニューアルのため
休館します
来年、新美南吉は生誕百年を迎えます。

記念すべき年を迎えるにあたり、新美南吉記念館では館内の一部リニューアルを行うことになりました。その準備と工事のため、12月1日(土)から約1か月間休館いたします。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

休館期間

平成24年12月1日(土)～

平成25年1月4日(金)

リニューアルオープン

平成25年1月5日(土)

壁に南吉作品を題材にした絵が描かれるなど、生誕百年に向けて、街が活性化していることなどを説明しました。

次回は九月に交流会を行う予定だそうです。今後も「南吉」を縁に始まった交流とともに、南吉への興味を深めていくてくれることを願っています。

巡回展「新美南吉生誕百年

ごんぎつねの世界展

巡回展「新美南吉生誕百年ごんぎつねの世界展」
9月8日から巡回展3か所目がスタートします。今回は北海道立文学館です。

会期 9月8日(土)

～10月21日(日)

場所 北海道立文学館

(札幌市中央区中島公園1番4号)

Tel 011(511)7655

開館時間 9時30分～17時

休館日 月曜日

観覧料 一般 600円、

高年生 350円、

小中生 250円

※同館では、関連行事として、南吉作品の朗読会や講演会が行われます。詳しく

は北海道立文学館のホームページをご覧ください。

特別展『巳之助の灯り』

アニメで甦る

「おちいさんのランプ」

現在、開催中です。

会期 10月14日(日)まで

観覧料 高校生以上210円(団体20名以上1600円)

※常設展もご覧になれます

(特別展関連行事)

●ミュージアム・トーク

日時 9月29日(土)、

30日(日)

13時30分～14時

※特別展会場に集合してください。

●アニメ「おちいさんの

ランプ」上映会

日時 9月28日(金)

～30日(日)

9時30分～17時30分

開館時間中繰り返し上映

(所要時間約25分間)

あつまろうみんなの南吉展

パートII

「ごんぎつねの会所」の団体による南吉文学碑の拓本

と、木版画を展示します。

拓本の体験も行います。

会期 9月20日(木)

～23日(日)

～23日(日)

場 所 記念館会議室ほか
(拓本体験)
日 時 9月22日、23日
 10時～16時
場 所 記念館工作室
 ※予約は不要です

計100名(申込み順)
材料費 500円
 (一人1体のみ)
申込み 10月27日(土)、
 9時30分から電話でお申込
 みください。
 ※1件の申込みは5名まで

ヘルマンハープと共に
〜南吉の歌とお話〜
 ヘルマンハープの演奏と
 南吉童話の語りをお楽しみ
 ください。

展示室ガイド
 ガイドボランティアが常
 設展示室をご案内します。
実施日 毎週土、日曜日、
 祝日、振替休日
 ガイドが待機している時間

日 時 10月6日(土)
 13時30分～14時30分
対 象 どなたでも
出 演 島村敦子さん(ヘ
 ルマンハープ奏者、ストー
 リーター)、左近治樹さ
 ん、小野敬子さんほか

午前 10時30分～12時30分
 午後 13時30分～15時30分
 ※申込みは不要。ガイドで
 きない日もあります。

えと人形をぬろう
 来年は巴(へび)年です。
 半田市に江戸時代から続く
 乙川人形を使い、素焼きの
 人形に色つけします。

うたとお話の会
 毎月第4日曜日の午後、
 図書室でうたとお話の会を
 行っています。

日 時
 11月24日(土)、25日(日)
 午前の部 9時30分～
 午後の部 13時30分～

場 所 記念館図書室
時 間 13時30分～14時
出 演 左近治樹さん
 小野敬子さんほか
 ※12月はお休みです。

場 所 記念館工作室
対 象 どなたでも(小学
 3年生以下は保護者の方が
 同伴してください)
定 員 各回25名

以上の事業・行事へのお
 問い合わせ、お申込みは新美
 南吉記念館まで。
 Tel0569(26)4888



南吉のふるさとを自転車
 「くん吉くん」号寄贈

7月28日(土)、半田南
 ローターイクラブから半田
 市観光協会に、レンタサイ
 クル用自転車「くん吉く
 ん」号16台(内3台は子ど
 も用)が寄贈されました(右
 写真)。南吉生誕百年を来
 年に控え、記念館を訪れる
 人たちに活用してもらおう
 というものです。これによ
 り、生家や養家など、当館
 周辺に点在する南吉ゆかり
 の地を気軽に巡ることがで
 きるようになりました。一
 人でも多くの方にご利用い
 ただければと思います。
貸し出し・返却
 Cafe&shop「こんの
 贈り物」(新美南吉記念館内)
 Tel0569(26)1860
 ※子ども用3台を含む8台

利用時間 10時～17時
料 金 1日 500円
 3日間まで 300円

日誌抄

六月(水無月)
 ▽1日 第24回新美南吉童
 話賞募集始まる。(9月14
 日×切) ▽同日 安城市主
 催「新美南吉絵本大賞」始
 まる。(9月30日×切) ▽
 3日 童話創作講座第1
 回。於記念館会議室。16名
 参加 ▽4日 安城高等女学
 校時代の教え子、故尾頭さ
 ちさんの長男誠さんから
 30万円が寄付される ▽5日
 矢勝川堤の彼岸花の球根の
 一部が、安城高女時代の教
 え子野村節子さんらの手で
 安城市内の畑に移植され
 る。 ▽14日 半田市立岩滑
 小学校の6年生84名が「南
 吉のふるさと」の案内人にな
 る。 ▽15日 劇団N
 生家周辺 ▽15日 劇団N
 EO企画公演「南吉万華
 鏡」上演。於名古屋市西区
 (18、19日も上演) ▽17日
 兵庫県丹波市立植野記念美
 術館で開催の巡回展「新美
 南吉生誕100年ごんぎつ

ねの世界」終了(会期中来
 館者数4847名) ▽22日
 半田市立岩滑小学校と安城
 市立桜町小学校とでテレビ
 授業行う ▽24日 第105
 回新美南吉研究会。於記念
 館会議室。15名参加 ▽30日
 堺市立東文化会館で巡回
 展始まる。(8月7日まで)
 七月(文月)
 ▽1日 読売新聞日曜版
 「名言巡礼」に「ごんぎつ
 ね」が取りあげられる ▽3
 日 愛知県立半田養護学校
 で出前授業 ▽7日 「ギヤ
 ラリー蔵のまち」で『新美
 南吉童話企画「夏のおはな
 し創作展」』始まる。半田
 市観光協会主催(8月19日
 まで) ▽8日 童話創作講
 座第2回。於記念館会議室
 15名参加 ▽同日 セントレ
 アで開催されたランチタイ
 ムコンサートで『童話』「ご
 んぎつね」とクラシックの
 奏で」が上演される。出演
 「南吉童話お話の会」「トリ
 オ・de・ブランチ」ほか ▽
 12日 岩滑小学校と桜町小
 学校でテレビ授業を行う ▽
 14日 特別展「巴之助の灯
 り」始まる。(10月14日まで)
 ▽15日 ガイドボランティア
 ア例会 ▽25日 新美南吉事

童話の村 秋まつり開催

9月20日(木)
10月3日(水)

9月下旬から10月初旬にかけて、矢勝川堤は200万本の彼岸花で赤く染まります。今年もこの時期、新美南吉記念館や矢勝川堤周辺で「童話の村 秋まつり」(主催 童話の村秋まつり実行委員会)が開催されます。

イベント内容

新美南吉のふる里散歩

ガイドボランティア「南吉案内人」とともに、南吉や「ごん狐」にゆかりの場所を巡る文学散歩です。(約2.5km)

開催日 9月22日(土)

集合場所 名鉄半田口駅

集合時間 10時15分

コース 南吉生家↓八幡社↓はなれの家跡↓常福院↓矢勝川堤↓岩滑小学校↓狐塚↓新美南吉記念館(12時15分頃解散予定)

定員 20名(申込み順)

参加費 無料

申込み期間 9月8日(土)~16日(日)

申込み・問い合わせ先 新美南吉顕彰会(新美南吉記念館内)

Tel 0569(26)4888

※半田口駅付近に駐車場はありません

「南吉童話」街頭紙芝居屋さん 矢勝川堤を移動しながら紙芝居を上演します。

開催日 9月22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)

上演 きりんの会

彼岸花の街

結婚式と花嫁行列

神社で挙式した新郎新婦が、彼岸花が満開の矢勝川堤で花嫁行列を行います。

日時 9月29日(土) 14時30分

場所 岩滑八幡社、矢勝川堤

ほかにも

○フォトコンテスト

○絵本を作ろう!ごんの贈り物ラリー

などいろいろなイベントが行われます。

※詳しくは半田市観光協会までお問い合わせください。

Tel 0569(32)3264

臨時駐車場連絡

シャトルバス(有料)

期間中、新美南吉記念館の駐車場は使用できません。

臨時駐車場となる半田運動公園に駐車し、シャトルバスをご利用ください。

ただし、障がい者の方(障がい者手帳により確認)は駐車できません(事業所は除く)。

◆運行時間

半田運動公園内ロータリー 始発 9時30分

新美南吉記念館 最終発 17時45分

30分間隔で発車し、混雑時には増発します。

◆料金

1回(片道) 100円

(小学生は半額)

◆半田巡回バス(有料)

期間中毎日、名鉄知多半田駅を起点に市内の主な観光スポットを結ぶ巡回バスを運行します。

◆停車場所

知多半田駅(1番のりば) ↓住吉町駅 ↓南吉生家 ↓新美南吉記念館 ↓南吉の墓 ↓赤レンガ建物 ↓酢の里 ↓知多半田駅

◆料金

1回乗車 200円

1日乗車券 300円

(小学生は半額)

※シャトルバス、巡回バスについてのお問い合わせは知多乗合(株)まで

Tel 0569(21)5234



彼岸花の開花情報は、新美南吉顕彰会のホームページでご覧いただけます(写真は昨年の様子)。

http://www.cac-net.ne.jp/~nankichi/

業推進委員会▽27日 南吉生誕100年PR法被^{はらび}完成

▽同日▽29日 半田市立半田中学校2年生3名が職場体験▽28日 特別展開催記念講演会『おぢいさんのランプ』を作るにあたって考えたこと。於記念館会議室。講師テレコムアニメーションフィルム・プロデューサー竹内孝次氏▽同日 半田南ロータリークラブが半田市観光協会にレンタサイクル用自転車「ごん吉くん」号16台寄贈▽同日

30日 新美南吉生誕99年祭開催。会期中入場無料。

期間中来館者数1835名

▽30日 「ごん吉くん」の絵が入ったご当地ナンバープレートの交付始まる

〈10月の休館日〉

9日(火)、10日(水)

15日(月)、22日(月)

29日(月)

※1日(月)は「童話の村秋まつり」開催期間中のため、8日(月)は祝日のため開館いたします。

〈11月の休館日〉

5日(月)、12日(月)

13日(火)、19日(月)

26日(月)